

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号										
日本共産党 犬山市議団	岡 覚	岡村千里	H30.	9-1										
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 10 事 務 所 費			平成30年11月22日										
支 払 金 額	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額			¥	7	8	4	2	4	円
金 額			¥	7	8	4	2	4	円					
使 途 内 容	市議団レポート (No.14) 印刷代													

《領収書添付欄》

受領書兼領収書	
払込人名	日本共産党犬山市議団 様
受取人	株式会社ネットプロテクションズ
販売元企業	株式会社アマリアル
発行日	2018年11月2日
請求番号	F-1-20181102-015670-01
領収金額	78,424円





〒484-0059
愛知県犬山市
上坂町4-199犬山民主会館

日本共産党犬山市議団

岡村千里 様



1102-S-019756# 00000



請求番号:F-1-20181102-015670-01

株式会社プリマール

イロドリお客様サポートセンター
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-29
飯田橋NKビル
URL: <http://www.iro-dorinet>
TEL: 050-3533-8683
納入企業ID: 60786

NP掛け払いをご利用いただき、誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

ご請求額 **78,424** 円(税込)

※銀行振込の手数料は、貴社のご負担となります。
※コンビニ払いと重複でお支払いされないようご注意ください。
※お支払期限日が休日の場合、前営業日までにお支払いください。

お支払期限日	2018年11月30日
金融機関名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
支店名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
口座名義	カ) ネットプロテクションズ
口座番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

※口座番号は、販売元や請求先によって異なります。

締日:2018年10月31日 発行日:2018年11月2日

※金額の小数点以下は切捨て表示されます。

明細	数量	単価	金額
ご請求明細			
2018年10月6日			
市議団レポートNO. 14 A3 (B4) チラシ・フライヤー印刷	1	73,286	73,286
サイズ指定 (A3/B4)	1	0	0
MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 (+最大1H)	1	0	0
表裏関係	1	0	0
値引き	1	0	0
送料	1	0	0
使用ポイント	1	-724	-724
手数料	1	0	0
消費税	1	5,862	5,862
ご請求合計 78,424円			

請求元 (決済代行会社)

株式会社ネットプロテクションズ

〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目2-6
住友不動産麹町ファーストビル 5階



【お支払いに関するお問い合わせはこちら】

NP掛け払いサポートデスク
TEL : 03-4577-9631
MAIL : btob-support@netprotections.co.jp

NP掛け払いサポートデスクにお問い合わせの際は、こちらの番号をお伝えください。

請求番号 F-1-20181102-015670-01

NP掛け払いマイページにおいて請求を追加、紐付ける際に利用します。
NP掛け払いマイページの利用についてはこちら
<https://np-kakebarai.com/buy/member/>

紐付けキー 267-7311-C1CL

※お支払期限日後、ご入金額に不足のある場合、
与信審査上、本決済サービスをご利用いただけなくなります。
・本請求書は、販売元より委託を受け、株式会社ネットプロテクションズが発行しております。
・銀行振込の振込明細書は、正式な領収書としてご利用いただけます。

アンケート集計結果報告 ご協力ありがとうございました。

日本共産党市議団はこの結果を検証し、犬山市政に反映させるため全力をあげます。アンケート集計結果をご報告いたします。(2018.9.30 現在)

アンケート回収数 211通(212名)

＜性別＞	
男	46.7
女	45.8

＜年齢＞	
20歳代	0.5
30歳代	4.7
40歳代	7.1
50歳代	9.9
60歳代	17.5
70歳代	41.5
80歳以上	18.4

(数値:% ただし、無回答、複数回答あり)

＜職業＞

a 会社員	10.8
b 自営業	7.5
c 公務員	1.4
d 派遣社員	0.0
e パート	9.0
f 主婦	11.8
g 年金生活	56.6
h その他	2.4

問2、福祉会館について

a 解体・新築でよい	11.8
b 運営・改築の方が良い	34.4
c どちらでも良い	12.3
d 解体・児童館整備必要	28.3
e その他	15.6

問3、国民健康保険(国保)料について

a 一般会計から繰入など加入者負担増を抑えてほしい	31.1
b 国・県の負担増で、加入者の負担増を抑えてほしい	58.5
c 負担増はやむをえない	5.7
d その他	8.5

問4、学校給食について

a 学校給食を無償化してほしい	24.1
b 大口町のように半額助成してほしい	23.6
c 寒河江市のように値上分を助成してほしい	13.7
d 保護者負担増はやむをえない	22.2
e その他	9.4

問5、防災対策について

a 避難所の整備	48.6
b 避難情報わかりやすくしてほしい	47.6
c 防災ラジオを導入してほしい	17.0
d 防災倉庫の整備	5.1
e 防災訓練の充実	9.4
f 高齢者・障がい者への支援の充実	46.7
g その他	9.0

問6、国政について

a 市民要望を反映させる意見書等上げていくべき	77.4
b 国に対してものを言っても仕方ない	4.2
c その他	7.1

8月臨時議会(8/7・補正予算)の報告

- ◆ブロック塀等安全対策事業補助事業
危険なブロック塀等の撤去費用を1敷地当たり上限20万円補助する。 4,000千円
- ◆犬山国際観光センター・照明・空調設備の改修工事設計費
国の「カーボン・マネージメント」補助事業の採択を受け実施する。
改修工事は平成31年11月~32年3月の予定 16,470千円

9月定例会(9/3~9/26)の報告 議決された議案の主なものは次の通りです。

- ◆犬山市産業振興基本条例の制定
犬山市は小規模事業者や農業・観光を含むかたらの「産業振興基本条例」という名称にします。「産業振興会議」を設置し施策の検証・改善を図ります。
※愛知県内では38市中14番目になります。
- ◆犬山市消防本部及び消防署設置条例の一部改正
消防署北出張所が10月1日から内田防災公園(旧名称ブランド)内に移転するため。

※この議案は久世議員が「小中学校のエアコンを優先すべき」と反対討論しました。それに對して同議員が「小中学校のエアコンはすでに前倒しが決まっております、この議案はまったく別の事業であり並行して進められる」として賛成討論しました。反対は久世・柴山両議員でした。

11月議会は10/26~11/16です。

- ◆9月の補正予算案に計上された主なもの
 - ① 空調設備設置事業費(小中学校の設計費)
桑田小学校を除く9小学校(中学校4校分はすでに発注済み)
設置教室は、すべての普通教室・音楽室・通級教室
空 給食室 13,392千円
 - ② ふるさと納税応援寄付金事業(追加の経費)
ふるさと納税寄付金が当初予算の予測から1億8千万円超過し、6億8000万円と見込まれ返礼品・事務費など経費が必要となった。
75,830千円
 - ③ 避難所等看板設置事業
避難所の案内表示看板の新設13ヶ所、取の換え等28ヶ所 2,216千円

日本共産党犬山市議団レポート

NO. 14 2018年10月
発行 日本共産党犬山市議団
犬山市犬山東郷36 犬山市役所内

問合せ 67-1420 みずの正光 62-1847 おかむら千里 61-3232

小中学校のエアコン設置一前倒しで実現! 来年度中に整備することが決まりました



この夏の猛暑で多くの市民や保護者からの「一刻も早く設置を」の声を受け、教育委員会や市長の努力をもって実現する運びとなりました。また、7月24日(火)の議員全員協議会の席上、市長に対して日本共産党市議団を代表して同議員が「前倒しは、ほぼ全議員の強い思いだと思います。これを受け止めてほしい」等の働きかけが引き金になったことは言うまでもありません。

犬山市では小中学校のエアコン整備計画は、2019年度に4中学校、20・21年度に小学校に設置する予定でしたが、今年度中に実施設計を行い、国の交付金の前倒しの内定情報を受け、来年度中(桑田小は改築のため21年度)に設置を完了することになり、少しでも来年の夏に間に合うよう急ピッチで準備が進められます。

「学校のエアコン設置」は、党市議団は早くから「予算要求」「一般質問」等で求めてまいりました。2015年には新婦人を中心に議会へ請願が出され採択されており、山田市長はトイレの改修が終わり次第「エアコン設置」を表明してきまされた。また、6月議会での水野議員の一般質問により普通教室に加え給食室にも設置することになりました。



「国民健康保険(国保)税の連続値上げを 回避するために諸対策を求める請願書」 反対討論なく不採択に！党市議団は賛成!

国による国民健康保険制度の県単位化に伴い、犬山市は2018年度平均6.7%国保税を引き上げました。さらに4年連続・各7%程度値上げが予定されています。この請願には、国保税の連続値上げを回避してほしいという市民の願いが込められ、請願者ほか800名の署名が9月議会に提出されました。民生文教委員会では、「国保運営協議会の審議を見守りたい」などの意見が出されましたが、討論はなく賛成少数で不採択になりました。

措置を講じるべきだ」「国保税の値上げは生活に直結する。安心して医療を受けられる国民皆保険の役割を果たせるよう改善を図ることが重要だ」と述べました。さらに本会議でも反対討論がないことについて「なぜ反対討論をしないのが、不採択の議員は、この場で反対の趣旨を述べるべきだ!」と訴えました。

採決の結果、請願に賛成は、久世、吉田、玉置、市橋、稲垣、堀江、岡、水野、岡村の各議員9名。反対は、中村、大沢、柴田、上村、三浦、鈴木、後藤、山田、柴山、矢幡の各議員10名で、賛成少数となり不採択になりました。あと1名賛成すれば採択となり、国や県に意見書を提出してきたのに残念ではありません。また、反対の理由も述べずに不採択とは議員としての説明責任を果たしていません。これでいいのでしょうか?

* 「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書」は全会一致で採択され、意見書を上げました。

すべての生活保護世帯にエアコン設置を！

質問: おかむら千里議員

今年の夏は、酷暑といわれるほど異常な暑さでした。国は、条件を満たす生活保護世帯にエアコン設置を認め、5万円の範囲で支給を決めました。今年4月から生活保護を受けた人に限られています。全ての世帯に設置するよう国に働きかけや助成ができないか。

回答: 健康福祉部長

「生活保護制度は、国制度として全国一律の制度であるべき。国に対して、機会をみて要望していく」

質問: 健康福祉部長

「地域猫活動が地域住民で主体的に行われるよう、市として支援していきたい。去勢・避妊手術費の補助金制度については、先進地を調査研究して判断していく」

質問: おかむら千里議員

大山市内のさまざまな場所に飼い主のいない猫がいます。こうした猫の保護活動は殺処分を減らすためにも大切です。地域のボランティアと保護活動を進めるよう求めました。また、小牧市や春日井市のように猫の去勢・避妊手術費の補助金制度ができないか。



他に、放課後児童クラブの小学校内移動は、計画りきでなく子どもたちが活き活きして生活できる空間として適切な整備を行うよう求めました。

地球温暖化防止対策の普及促進を!!

みずの正光議員

この夏の酷暑・異常気象・台風の大型化・インシシの異常繁殖などは温暖化によるものです。犬山市役所・一般家庭・民間企業での温暖化対策の取り組みを求めるとともに、国のエネルギー対策特別会計補助金の活用を提案。

回答: 経済環境部長

「環境フェア・緑のカーテンコンテストや省エネ講座を実施し省エネ診断・個別相談を実施し、省エネ設備の導入に努める」「国のカーボンネジメン ト強化事業の補助を受けフロ イドと図書館の照明・空調」を 高効率なものに更新する」

質問: みずの正光議員

中学校の朝練がなくなり、この交差点と橋は徒歩の小学生 556人と自転車の中学生 286人が同時に渡ります。もう一本橋を架けるよう提案するとともに、関係者一同で現地の視察調査を実施するよう求めた。

回答: 教育部長

「橋は多額の費用と時間がかり現時点では難しい」「警察や学校関係者一同の現地視察は大山市 通学路安全対策連絡協議会の議題に取り上げる」



他に、再生可能エネルギーの地産地消による地域活性化策を提案しました。



子どもの均等割り軽減で国民健康(国保)制度の改善を

質問: 岡さとし議員

全国知事会が子どもの均等割り軽減を国に要請したことから、各市町村の努力で独自の制度改善が進められている。この均等割りは18世紀の悪名高い人頭税と同じだと認識も広がり、今年度より加賀市は18歳未満の均等割りを半減、大府市や田原市も軽減を開始。大山市も加賀市のようにやれないのか。また、子どもの均等割りは税の在り方から言って妥当とは思わないが、その見解を。

回答: 健康福祉部長

「国保の新制度が始まったこの時期に市独自の制度を設けるのは適当でないと考えている」

回答: 市長

「税の在り方という根本的な見解について私自身よく研究して、そのうえで判断していきたい」



岡 さとし議員

東児童クラブのさらなる改善を

質問: 岡さとし議員

6月議会で必要な環境整備を進めるとの答弁のもと、静養スペースと事務スペースの区画の整理、季節に応じたゴザやカーペットの使用、化粧クロスやカーテンの設置など、家庭的雰囲気づくりの取組が実施されたことを確認したうえで、さらに、キッチン改善や、指導員の充実などを求めた。

検討課題に



その他、障がい者施策の充実についても質問しました。

決算審査で 市役所の職場環境の改善を!!

質問: 日本共産党市議員

前年度決算審査の本案議(9/14)で、監査委員の意見書の人材確保について、「職員が継続して働き続けられる環境づくりに取り組まなければならない」という指摘を受けて、「人材確保や人材育成は非常に大切だが、残念ながら保育職や消防職の職員定数増の目標を持って、中途退職が多く、目標に達していない。残業や有休取得増など職場環境の改善に向けた取り組みはどうか」のたのめ。

回答: 経営部長

「途中退職は昨年度13人、今年度も現時点で6人と指摘の通りだ。残業は一人平均で一昨年7.9H/月から昨年7.5H/月と減少したが、有休取得は目標、年間一人11日に対して6.6日と前進していない。一方、メンタルヘルスやハラメントを防ぐ取り組みをやってきた」

回答: 副市長

「環境改善に向けた取り組みを強めていきたい」

